



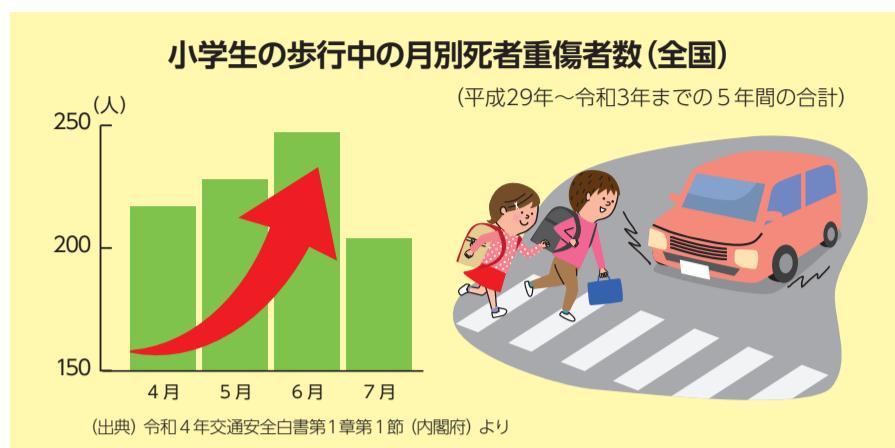
子どもを交通事故から守ろう!

4月～6月は子どもの交通事故が増加！

4月に入るといよいよ新学期。

小学生の歩行中の事故は、登下校に不慣れな新学期の4月から、通学に慣れて緊張感が緩む6月にかけて多く発生します。また、子どもの交通事故の原因の多くは「飛び出し」です。

保護者やドライバーも交通安全をしっかり意識して、子どもを交通事故から守りましょう。



確認しよう、交通ルール その1

親子でOXクイズに挑戦！

？車通りが少ない道でも
左右を確認して横断する。
○か×か。

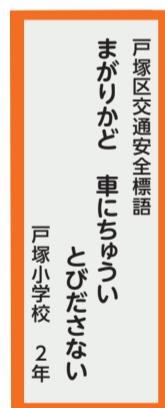


〈答え〉 ○

車は急に止まれません。安全であることを確かめてから渡りましょう。

！子どもに伝えよう

「止まる」「見る」「待つ」の習慣が身に付くまで繰り返し教えましょう。



標語は区内小学生の皆さんに募集したものの中から一般投票により各部門の最優秀作品を決定したものです。

？ボールが公園の外へ飛んで行ったので、急いで取りに行く。
○か×か。



〈答え〉 ✗

どんなに急いでいても、車や自転車が来ていないか確認してからボールを取りに行こう！

！子どもに伝えよう

子どもの見ている視野の範囲は大人よりも狭いです。周りをよく見て気を付けるように伝えましょう。



子どもの視野はこんなに小さい！

？車が近づいてきているけど、手を挙げれば気付くよね。
○か×か。



〈答え〉 ✗

運転手がスマートフォンなどを見ながら運転しているかも。安全をしっかり確認してから渡りましょう。

！子どもに伝えよう

「何が」危険か「なぜ」危険か伝えましょう。この場合は「運転手がよそ見をしているかもしれないから」と伝えましょう。

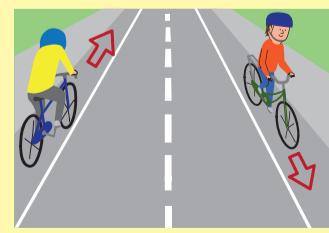


確認しよう、交通ルール その2

自転車の交通ルールをおさらいしよう

自転車に乗るすべての人がヘルメットをかぶることに努めなければなりません。
(2023年4月1日より)
ヘルメット非着用時の致死率は、着用時と比べて約2.2倍も高くなっています。
(出典) 自転車乗用中のヘルメット着用状況別の致死率 平成29年～令和3年合計 警察庁より

自転車は原則車道の「左側」を通行します。



一時停止しなければならない場所では必ず自転車も一時停止しましょう。



13歳未満の子どもや、70歳以上の高齢者などは歩道を走行することができます。



自転車保険に必ず加入しましょう。



詳細はこちら▶

